

新発田市租税教育推進協議会長賞

私たちの生活を支える税

新発田市立 佐々木中学校 三年 渡 邊 千 陽 さん

買い物をする時、消費税をよく目にします。また、私は母から、所有している土地にも税金がかかっていると聞いたことがあります。

なぜこんなに税金が必要なのか。そして私たちが納めた税金は何に使われているのか調べてみると、税金は想像以上に大きな役割をもつものでした。

私たち学生にとって最も身近なものといえば、教科書や校舎など。これらは全て、国民が納めた税金によってまかなわれています。更に、雪国である新潟県ならではの除雪費、生きる上で重要な医療費など、普段の生活がどれだけ税金に支えられているか分かります。

また、近年は地震や豪雨といった災害が多発していますが、そういった被害に遭った方々、地域を救うのも税金です。

このような税金の使い道、種類を知った時、「大人になったらこんなに税金を納めなきゃいけないんだ」と、気が重くなりました。しかし、税金がなくなれば教育費も莫大な金額になり、災害からの復興も遅れ、ごみも処理できずにごみがたまってしまうという恐ろしい世界になってしまいます。そんな日本にしないために、今の安全安心な暮らしを守り続けていくために、これからの社会を支える私たちが正しく税金を納めていく必要があるな、と感じました。

